

共働きママが魅力感じる場所

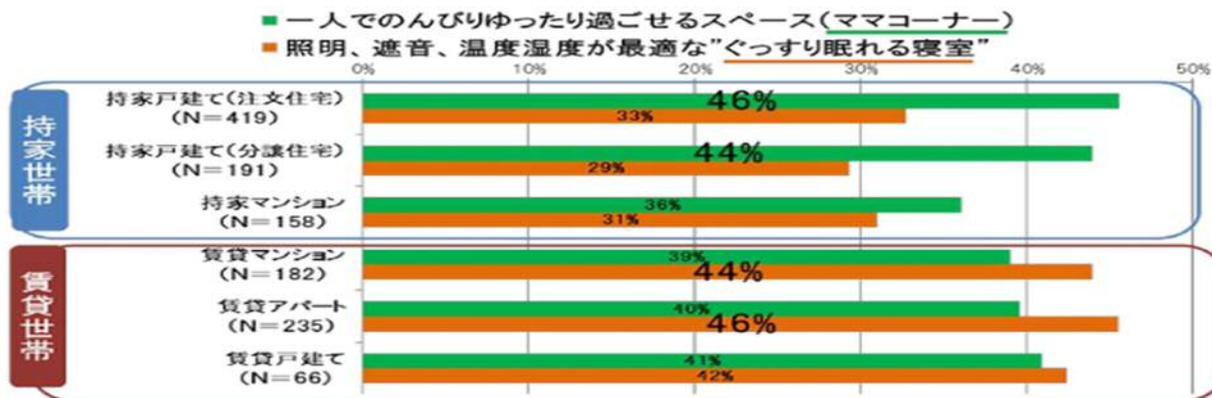
持ち家では「ママコーナー」、賃貸では「ぐっすり眠れる寝室」

住環境研究所は9月20日、共働き子育て世帯の25～39歳の男女を対象に実施した生活・意識に関する実態調査の結果を発表した。住まいにどんなスペースがあるといいかを聞いたところ、持ち家の注文・分譲住宅に住んでいるママは、ひとりで過ごすことができる「ママコーナー」と答えた人が最も多く、賃貸のマンション・アパートに住んでいるママは「ぐっすり眠れる寝室」が最も多いという結果になった。どちらの居住形態でも、共働きママは仕事と家事を両立させているため、ゆっくりできるスペースを求めていることがうかがえる。

家事については、持ち家・賃貸ともに洗濯物を干す場所にこだわるママが多く、住まいにあるといいスペースとして、56.7%が「屋根のあるバルコニー」、48.4%が「室内干し専用スペース」と回答。ニーズの高さを確認することができる。

子ども達だけで留守番させる世帯が心配に感じていることは、「大地震や停電」「知らない人との接触」「戸締まり」がトップ3となった。停電時に太陽光発電や蓄電池を活用して電気を復旧させる仕組みや、スマートフォンと連携させた来客・戸締まり対応などの対策が必要だと考えられる。

・ママに伺います。
住まいにどんなスペースがあると“良い”ですか？



情報提供: 新建ハウジング

「初期費用ゼロ太陽光発電」設置モデルを工務店に提案

	ハウステンボスHOME太陽光でんき (ハウステンボス株式会社)	ソーラーエネカリ (TEPCOホームテック株式会社)
お施主様契約形態(※1)	PPA (Power Purchase Agreement) 	リース
契約期間	10年	10年
月々のリース料	なし	あり
契約期間中のお施主様売電収入	得られない	得られる
自家売電分の使用	有料	無料
停電時の自家売電分の消費(※2)	無料で可能	無料で可能
使用電力会社	HTBエナジー株式会社	任意
蓄電システム/「エコキュート」	設置不可	設置可
契約満了後の太陽光システム	お施主様に譲渡	お施主様に譲渡
対象建築物(※3)	戸建住宅【新築(分譲含む)・既築】 集合住宅【新築・既築】	戸建住宅【新築(分譲除く)・既築】 集合住宅【新築・既築】
対象地域	北海道・北陸・沖縄を除く	沖縄を除く

YKK AP は、工務店に対し、「初期費用ゼロの太陽光発電システム設置モデル」の提案を提供会社のハウステンボス(長崎県佐世保市)やTEPCOホームテック(東京都墨田区)と共同して10月から開始する。工務店のZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)供給などを後押しする。

2社が提供する太陽光発電設備を施主の初期費用ゼロで設置することができる住宅屋根の提供(賃貸)契約やリース契約を提案する。導入費用のために採用をあきらめていた太陽光発電の設置を促していく。

太陽光発電設備の契約形態は、電力購入契約(ハウステンボスが提供する「ハウステンボスHOME太陽光でんき」とリース契約(TEPCOホームテックが提供する「ソーラーエネカリ」)の2タイプ。工務店が施主へ提案しやすいモデルとしている。

情報提供: 新建ハウジング